

X Point Super Zero-ST (エックスポイント スーパーゼロ)

GigE Vision インターフェイス CMOS X線テレビカメラ

X Point SuperZero-ST (エックスポイント スーパーゼロ)はファイバーカップリング光学系と最新の CMOS イメージセンサを結合して小型化を実現した工業用 X 線テレビカメラです。インターフェイスとして GigE Vision を採用して PC ダイレクトのプラグアンドプレー (Plug & Play) 操作が可能です。光学系を共通にして使用する CMOS カメラをソニーISP (Image Sensing Products)、オムロンセンテック、ドイツの IDS 社から選択できるようにしました。これにより半導体不足による欠品のリスクに対応しました。(2022、10月時点)

選択できるカメラメーカー

Sony(Image Sensing Products)

IDS

OMRON オムロン センテック株式会社

Sony CMOS カメラ対応



IDS CMOS カメラ対応



共通仕様

インターフェイス	GigE Vision, PoE support
フレームレート	41 fps at full resolution
使用 X 線パワー	10KV - 70KV
蛍光体	CsI (Tl) on Fiber Optic Plate
イメージセンサ	CMOS image sensor with global shutter
有効画素数	1920 (H) × 1200 (V) Approx. 2.3M pixels at full resolution
視野	22mm × 16mm
解像度	16.7 Line pair /mm ,30micron

特長

- GenICam 規格のソフトウェアの使用、開発ができるため汎用性のあるシステム構成ができる。
- 既存の X 線検査装置のテレビカメラシステムのアップデートに最適。
- 小さな筐体なので小型 X 線検査装置や X 線基準穴あけ機などの装置に最適。
- 頑丈で長寿命なのでメンテナンスが簡単な X 線検査装置が作れます。

株式会社イマジスタ



www.imagista.co.jp